

本学のアンケート結果等を踏まえた学生との意見交換会について

1. 日 時：令和5年1月18日 13:00～ (90分)
2. 場 所：神戸商科キャンパス会議室、工学キャンパス会議室
3. 参加者：19名（学生自治会より学生代表13名、教職員6名）
4. テーマ
 - (1) 大学生活全般での学び・学修環境
 - (2) 学びやすい・力がつく授業
 - (3) 学生向けのアンケートのフィードバック
 - (4) 学生向けアンケートの実施方法
5. 概要

■ 配布資料

- 資料1 学修状況の振り返りアンケートの実施結果
- 資料2 授業評価アンケートの実施結果
- 資料3 他大学の事例（公表資料をもとに）

神戸商科キャンパス



国際商経学部、社会情報科学部、看護学部の皆様

工学キャンパス



工学部、理学部、環境人間学部の皆様

1 学修状況の振り返りアンケートの実施結果（☞アクティブラーニング、オンライン授業の必要性を確認）

(1) 「プロジェクト型学習」の授業について【主な意見】

※学年進捗とともに多様性理解、自律性、意見交換・調整等のコミュニケーションに関わる能力が伸びたことを確認した。

- ・グループワークで、課題等を調べ、解決策を議論し、コミュニケーションやプレゼンテーションをすると、大変勉強になるし、自信がつきます。
- ・地域に入り自分たちで地域課題を見つけて解決策を考える授業を受けました。課題解決型の授業は面白い。
- ・ゼミ形式でも簿記や会計などの専門性の高いゼミもあり、学生が選択して受講することができます。
- ・コロナ禍での実験等は、学生間で話をする事ができず、自分一人で考えながら進めないといけなくて、しんどかったですが、今期からは人と話しながらできているので、楽しいと感じることが多くなりました。
- ・コミュニケーションが苦手な人が多くて、うまく意見をまとめられずにしんどかった経験はしましたが、自ら動くことで自律性が身につきました。
- ・コミュニケーションを取ることが苦痛ではない人が多かった為、グループワークはやりやすいと思います。

(2) 受講スタイル（対面・リモート）について【主な意見】

※ポストコロナを見据えた効果的な講義形態の在り方について、本学における学生の率直な意見・感想等を確認した。

- ・一方通行の講義（大人数）の場合は、グループワークもないので、オンライン授業でよいと思います。
- ・対面の授業ではアクティブにしてほしいです。せっかく一緒に授業を受けているので意見交換ができればありがたいです。

- ・**通学時間**が長いので、1日のうち対面とWebがあると結局大学に行かないと行けないので、一部の**オンライン授業**では意味がないと思います。例えば、学校と自宅との間に途中に、**学生が集まるサテライト（立ち寄り型のスペース）**があるとよいと思います。**リモートを有効**に使えるように授業を組んでほしいです。
- ・リモートを活用した授業の場合でも、**教室に学生が集まった時は、学生どうしで意見交換をしたい**です。
- ・他の**キャンパスで開講している授業**を受けるのは、オンライン授業であれば受けてみたいと思いますが、対面での授業を受けたいとまでは思わないです。
- ・感染症の流行がとても怖いので、できるだけ**オンラインと対面を選ぶ**ことができたらいいと思います。**実技科目系は対面**がいいです。**対面授業を配信**して、**オンラインでも視聴**できるのが一番良いです。
- ・もっと**オンラインと対面の授業バランス**を考えて欲しいです。
- ・キャンパスの事情・立地条件等から、先輩から勉強方法や研究室の情報が集めにくいので、**情報収集の場**があれば助かります。
- ・**グループワーク**は、自分主体で行動でき、力もつくと思います。自ら学びにいかないと知識を得られないため、成長するよい機会だと思います。**グループワークで生徒主体の授業を少し増やして欲しい**です。

2 授業評価アンケートの実施結果【主な意見】（☞学生のフォローアップ、フィードバックの充実が必要）

- ・高校時代に数Ⅲを勉強していない文系学生がいるのに、先生がわかっている前提で話を進めるので文系の学生には**難易度が高い**です。先生による勉強会はありますが、ハードルが高く、わからないところがわからないぐらいのレベルなので学生側からすると**参加しづらい**です。**フォローアップを充実**させてほしい。
- ・生物は暗記なので大丈夫ですが、化学を選択していないとしんどい科目がありますが、全くついていけないほどでもないと思います。がんばって履修をすれば、単位を落とすところまではいかないと思います。
- ・授業で出された問題に対して、**答え**だけしか渡さない授業もあります。**解き方**がないと理解ができません。
- ・レポートでの評価について、**フィードバック（評価や改善点など）**があるとより学習を深まると思います。
- ・ユニバーサルパスポート、teams、ネット等が教員ごとに異なるため、**授業資料の掲載、課題の提出場所をすべての授業で統一**してほしいです。
- ・**レポートの正しい書き方**が身につかず、**成績評価の基準**も分からないため、**フィードバック**が欲しいです。

3 アンケートのフィードバック「主な意見」（☞HPやSNSでわかりやすい情報発信、情報共有の充実が必要）

- ・意見に対し、**どのように対応・改善をしたのか**が記載されていれば、回答率は上がると思いました。
- ・アンケートに興味を持つためには、**わかりやすくフィードバック**をするとよいと思います。
- ・フィードバックは、ユニバーサルパスポート（学生情報システム）にしても学生は見ないと思います。それよりは、学部ごと特色があることが強みなので、大学HPで**ポップな感じに載せる**とよいと思います。
- ・入学前に大学の情報をHPやSNSで見っていました。県大も色々がんばっているんだなと思いました。
- ・SNSでの情報発信をしている学部に偏りがあります。いずれも実施してほしいと思います。
- ・まず**HPで情報発信の内容を充実化**すると、特に入学前の学生は閲覧しに行くのではないかと思います。
- ・先生方の授業方法や対応方法に不満を書いている人もいたので、**先生方にも課題を共有**して欲しいです。

4 学生向けアンケートの実施方法【主な意見】（☞アンケート回答率向上に向けたインセンティブを検討）

- ・答えることにメリットを感じるような景品等があり、**意見が反映されているという実感が持つ**ことができればアンケートに参加したくなります。**生協などで使えるポイント付与**など、**時間を割いてアンケートに答えた学生へのメリットがないと、答える学生は増えない**と思います。
- ・アンケートに書いたことが改善されていることが学生に伝わっていないと、書いても意味がないと思われる。具体的にアンケートを活かすことで、次のアンケートへの回答率が上がると思います。